

ESG投資を通じたSDGs達成に向けた取組みについて ～ESG債を購入～

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、ESG債を購入しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組みの一環として、ESG債への投資を積極的に推進しております。

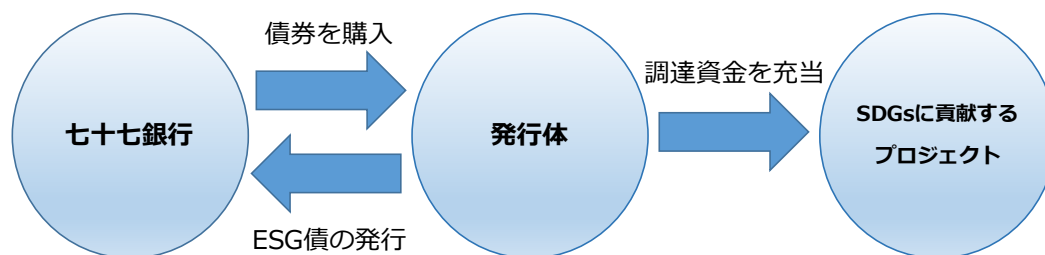
今後も、金融商品・サービスの提供を通じて、SDGsへ積極的に取り組む企業やお客さまを支援してまいります。

記

○購入したESG債の概要

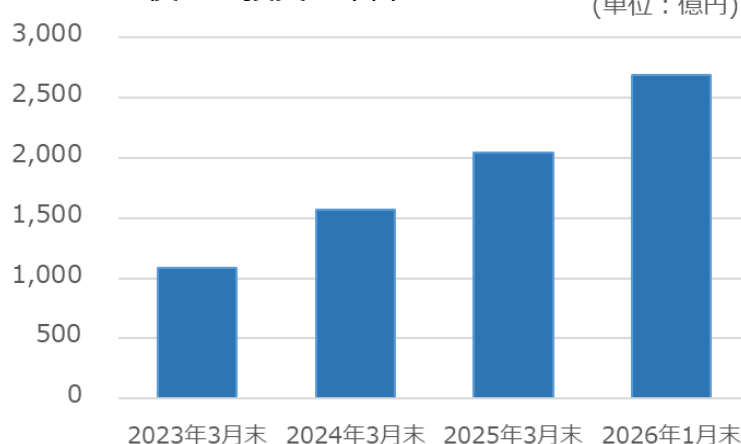
発行体	東日本高速道路株式会社
種類	ソーシャルボンド
年限	10年
発行額	300億円
発行日	2026年1月30日
資金用途	高速道路の新設・修繕等

○ESG債購入を通じたSDGs貢献の仕組み



ESG債は、国際資本市場協会が定める原則等に則って発行された債券であり、環境面・社会面において、持続可能な経済成長の実現に向け支援することを目的としております。

○ESG債への投資額累計



SDGs (Sustainable Development Goals)
2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。
七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言 ～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。

以上

